

6月8日：VN指数は3日続伸、1,300ポイントの大台を回復

VN指数は1.28%高の1,307.91ポイントで取引を終えた。5月9日以来の高値となった。VN指数の採用銘柄のうち、およそ76%が上昇した。

同指数は終日ほぼプラス圏で推移した。直近2日間の取引は小幅な上昇にとどまったが、本日は16.56ポイント上昇した。

ホーチミン取引所の売買代金は6%減の16兆7,600億ドンだった。

VN30指数は1.28%高の1,342.03ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、21銘柄が上昇した。さらにそのうち2銘柄がストップ高をつけた。

ストップ高となったのは、サコムバンク（STB）とベトナムゴム工業グループ（GVR）だった。

PVパワー（POW）、VPバンク（VPB）も、それぞれ4.4%高と買われた。

他にもSSI証券（SSI）+3.9%、MBバンク（MBB）+3.7%がそれぞれ上昇した。

その一方で7銘柄が下落した。ベトコムバンク（VCB）は2.2%安と、値下がり寄与度でトップとなった。またバオベトホールディングス（BVH）は1.2%安、ホアファットグループ（HPG）は0.9%安とそれぞれ売られた。

外国人投資家は3営業日連続で買い越した。ペトロベトナム・カマウ肥料（DCM）、ペトロベトナム化学肥料（DPM）を中心に合わせて2,700億8,000万ドンが買い越された。

ハノイ市場のHNX指数は2.23%高、UPCoM指数は1.40%高で取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられるFiinProという情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに



帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。